

科目名	専門分野			ディプロマ・ポリシー(DP)	DP2 DP4 DP5		
	精神看護学			担当教員	外部講師 専任(基幹)教員		
	精神臨床看護論						
履修学年	2年	履修学期	後期	単位数	2	時間数	32
授業目標	1. 精神症状から引き起こされる問題についての援助方法を理解する。 2. 精神を病む人の疾患別・経過別・症状別看護の特徴を理解する。 3. 精神障がいを抱えながら地域で暮らしている人を支えるリカバリーが解る。 4. 援助的人間関係を見出すプロセスを理解する。 5. 精神を病む人の人権を擁護し自律を支える看護師の役割が解る。						
1 2 3	1) 精神科を受診するということ・入院の意味 2) 安全を守る 誰にとっての安全か (1) リスクマネジメントの考え方と方法 (2) 緊急事態への対処(緊急事態とは・自殺・暴力・離院) 3) 回復のためのプログラム(IMR・SST・CBT・MBCT) 4) 回復を支援する リカバリーの意味と支援 5) 精神科における身体のケア (1) 精神療法としての身体的ケアフィジカルアセスメント (2) 急性期のケア・回復期のケア・慢性期のケア (3) 日常生活における身体のケア (4) 睡眠とそのケア (5) 薬物療法の意義と看護 抗精神薬の有害反応と看護 長期服用患者の反応・生命危機を伴う反応 (6) 服薬の援助 (7) 身体合併症のアセスメントとケア				講義	外部講師	
4	6) 精神科の治療に伴う身体のケア (1) 精神療法、集団精神療法、家族療法、 環境療法・社会療法(OT・精神科リハビリテーション)				講義 演習		
5	7) 精神科における身体のケア (1) 統合失調症(急性期)の看護 クライシスプラン				講義		
6	(2) 統合失調症(慢性期)の看護				講義		
7	(3) 双極性障害(急性期)の看護				講義		
8	(4) うつ病の看護(急性期・回復期)の看護から退院支援				講義		
9	(5) 器質性精神病/人格障害の看護				講義		
10・11	8) 地域におけるケアと支援 リカバリーの実践プロセス (1) 精神訪問看護ステーション (2) 外来看護 (3) 精神デイケア				講義 演習		
12・13・14	9) 援助的人間関係のプロセス (1) 治療的コミュニケーション(2) プロセスレコード・ロールプレイ				講義 演習		専任(基幹)教員
15	10. 精神科疾患患者の看護の意義と看護師の役割				講義		外部講師
16	試験				試験		
評価規準 評価方法	課題・レポート・筆記試験 100点						
テキスト および 参考文献	専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開(医学書院)						
履修上の 注意点							